



腓体尾部切除術を受ける患者様へ

様

主治医

看護師

入院日： 月 日 時 分に患者サポートセンター入退院支援室(休日の場合は正面玄関守衛室)にお越し下さい

	入院	手術前日	手術当日 (/)	
	(/)	(/)	手術前	手術後(HCU:高度治療室)
<p>予定治療処置検査</p> <p><病棟看護師から病棟内の説明があります> 以下のことを予定しています</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病棟案内 ・体温、血圧などの測定 ・ネームバンド装着 ・入院生活の説明 ・連絡先、既往歴、生活習慣の再確認 ・禁煙の確認 ・手術の時に必要な物品、手術前後の予定説明 ・入院証書、同意書は病棟看護師へお渡しください <p>・採血があります</p> <p>・尿検査のため尿を貯めていただきます</p> 	<p><麻酔科医師の診察></p> <ul style="list-style-type: none"> ・診察、麻酔についての説明 ・最終飲食時間・内服薬の説明があります ※ご家族が同席される場合は、同席するご家族の都合を病棟看護師へ入院時にお知らせください <p>【麻酔科医師の診察時間】</p> <p>月～木曜日 :9時30分～16時 金曜日 :15時～16時</p> <p><処置></p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染を予防するためにお臍をきれいにします ・感染予防のためシャワー浴をしていただきます ・腸内をきれいにするために下剤処置をします 14時頃から水の薬を飲んでいただきます ・尿検査があります 	<p><手術前の処置></p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝から点滴を始めます <p><手術への準備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝、洗面と髭そり(男性)をしてください ・お手を洗いを済ませた後、病院が準備する手術着に着替えていただきます ・身につけている貴金属類をはずしてください(眼鏡、指輪、ピアス、コンタクトレンズ、義歯など) ・お化粧品はしないでください(つけ爪、マニキュア等も) 	<p>手術中や手術後には以下のような装置が付いたり、管が入る予定です</p> <p><心電図モニター></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手術後1日目頃まで付きます <p><酸素吸入></p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体の状態をみながら減量していきます <p><点滴></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手術後3日目まで栄養の点滴を行います ・手術後4日目まで痛み止めの点滴を行います <p><尿の管>:歩けない間、自然と尿を出すために入ります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・術後5日目頃に抜ける予定です(その後はご自身でトイレに行くことができます) ・管が抜けた後は尿を溜めていただきます(看護師より説明があります) <p><足の血栓予防のための器械や靴下(血流を良くする)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・詳細は別紙(深部静脈血栓症と肺塞栓について)をご参照ください <p><背中(硬膜外)の管>:痛み止めの薬を持続的に入れるための管です</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手術後5日目頃に抜ける予定です ※医師より説明がありますが、管を入れない方もいます <p><胃の管>:胃のガスを抜くための管を鼻から入れます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手術後1日目頃に抜ける予定です <p><腹部の管>:管を入れる場合は医師より説明があります</p>	
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・胃や腸に食べ物が残りにくい食事ができます 	<ul style="list-style-type: none"> ・夕食以降は食べるできません ・水分は飲むことができます 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べるできません ・水分は麻酔科医の指示をお守りください 	<ul style="list-style-type: none"> ・水分、食事をとることができません
内服	<ul style="list-style-type: none"> ・飲んでいる薬、中止薬の確認をさせていただきます ・入院後に継続薬、中止薬の説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> ・眠れない方、ご希望がある方は安定剤(睡眠剤)をお渡します 	<ul style="list-style-type: none"> ・麻酔科医の指示をお守りください 	<ul style="list-style-type: none"> ・薬は飲みません
安静	<ul style="list-style-type: none"> ・活動に制限はありません 		<ul style="list-style-type: none"> ・手術室へは歩行、車椅子、ベッドのいずれかで移動していただきます 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベッド上安静です ・横向きに寝たり、ベッドの頭側を上げることはできます ※体の向きを変えたいときは看護師にお知らせください
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワー浴ができます 		<ul style="list-style-type: none"> ・シャワー浴はできません 	
その他	<p><手術に必要な持ち物></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 手術の同意書・輸血の同意書 <input type="checkbox"/> 腹帯(マジックテープ式):2~3枚(売店で購入できます) <input type="checkbox"/> 前開きの肌着(マジックテープ式):日頃着用の方はご準備ください 2~3枚 <input type="checkbox"/> 限度額適用認定証:入院前に申請の説明を受けた方 <p>※入院中に書類を病棟看護師へお渡しください。控えをとらせていただき原本をお返しします</p> <p>※お薬について かかりつけ医から処方されているお薬がある方は、予定入院期間より多めにお持ちください</p>		<p><ご家族の方へ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手術前に病棟へ余裕をもってお越しください ・手術中はHCU(高度治療室)の待合室でお待ちいただきます ・貴重品、入れ歯等の管理をお願いします ・術後HCUへ入室する予定です、荷物の移動について病棟の看護師より説明があります ・手術後、担当医師よりご家族の方へ説明があります <p>上記入院中の療養支援計画について説明を受けました</p> <p>年 月 日</p> <p>本人または家族の署名 _____</p> <p>この説明用紙は入院時もお持ちください</p>	

※この経過内容は当院での標準的な診療内容を記載しています。手術後の経過には個人差があり、必ずしも内容どおりには進まないこともあります。その都度対応していきますのでご安心ください

	術後1日目(病棟)	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目～術後21日目以降
予定治療処置検査	<p><回診> ・朝、医師が体調の確認のためにお部屋へ伺います</p> <p><ガーゼ交換> ・状態に合わせて医師、看護師で行います ※お腹の管が入ったまま退院となる場合があります その際には、入院期間中に看護師から管の管理方法やガーゼ交換の仕方を説明します おひとりで出来ない場合には、ご家族の方にもご協力をお願いします</p>							<p>※入院療養が長期になる場合には、病状経過により転院についてご相談申し上げますのでご了承ください</p> 
	<p><検査> ・採血 ・レントゲン撮影 (ベッド上)</p>		<p><検査> ・採血 ・レントゲン撮影</p>		<p><検査> ・採血 ・レントゲン撮影</p>		<p><検査> ・採血</p>	
食事	<p>・消化のしやすい食事が始まります (下記の様に食事形態が上がっていきます)</p>							
	<p>・胃の管が抜けて、医師の指示が出ましたら水分を飲むことができます</p>	流動食	五分粥食	全粥食	ご飯食			
内服	<p>・薬を飲むことができません</p>		<p>・胃薬、持参薬が開始になる予定です</p>					
安静	<p>・術後1日目から下記を目標に看護師と一緒に動く練習を始めます ※体力回復、呼吸器合併症予防のため、痛み止めの薬を使用しながら動く範囲を増やしていきます</p>							
	<p>・ベッドの端に座ってみましょう ・起き上がり、立ってみましょう ・足踏みをしてみましょう ・ベッドの周りを歩きましょう</p>	<p>・病棟を歩きましょう</p>	<p>・ひとりで歩けるよう範囲を広げていきましょう</p>					
清潔	<p>・うがい、歯磨きをしましょう ※感染を予防するために食事を食べていない間も行ってください (体調に合わせて看護師がお手伝いします) ・体を拭き、着替えを介助します</p>			<p>・体調に合わせて体を拭くタオルをお配りします ※できることはご自分で拭いてみましょう</p>			<p>・背中の管が抜けて、お腹に入ってる管のバッグがなくなれば、管の部分を保護してシャワー浴ができます</p> 	
その他	<p>・背中の管や点滴などから痛み止めの薬を持続的に入れますが、痛い時には我慢せずお知らせください ・起き上がる時はお腹の筋肉を極力使わないように横向きになって起きると痛みが軽減します (看護師より起き上がり方の説明があります) ・痰は飲み込まず、出してください ・咳をする時は胸の傷口付近を手で軽くふれ、脇を閉めて咳をしましょう</p> <p><栄養指導> ・食事が始まった時、退院が決まった時に栄養士から食事のとり方などの説明があります</p>						<p><退院について> ・退院が決まりましたら看護師より退院後の生活について説明があります ・退院は原則、午前中にお願います ※午後退院を希望される場合は病棟看護師へお申し出ください</p> <p><医療保険用の診断書が必要な方> ・原則として入院期間中のお預かりはしておりませんのでご了承ください ・退院後の外来受診時に1階『文書受付』へご提出ください ・組織採取等を行った場合は、結果説明後のお預かりとなります ※転院等で退院後の外来予約日がない方は、文書受付職員へお問い合わせください</p>	
<p>※この経過内容は当院での標準的な診療内容を記載しています。手術後の経過には個人差があり、必ずしも内容どおりには進まないこともありますが、その都度対応していきますのでご安心ください</p>								